

諫早市教育委員会議事録

平成29年第12回（9月定例）

平成29年第12回（9月定例）教育委員会

- 1 日 時 平成29年9月25日（月） 14時00分～16時20分
- 2 場 所 諫早市役所 7階 7-1会議室
- 3 出席者 教育長 西村 暢彦
委 員 緒方 正親
委 員 秀島 はるみ
委 員 大石 竜基
委 員 宮本 峻光
- 4 会議に出席した事務職員
教育次長 井上 良二
教育総務課長 田島 正孝
学校教育課長 福元 英典
生涯学習課長 村川 美詠
文化振興課長 吉谷 成彦
学校教育課課長補佐 西山 敏明
- 5 議題
報告第 9号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成28年度諫早市一般会計歳入歳出決算の認定について」中、12款教育費））
報告第10号 臨時代理の報告について（諫早市社会教育委員の委嘱について）
報告第11号 臨時代理の報告について（諫早市公民館運営審議会委員の委嘱について）
議案第15号 教職員の処分の内申について
議案第16号 教職員の処分の内申について

議事録署名人の指名

大石委員と秀島委員を議事録署名人に指名

議事の非公開

報告第10号、報告第11号、議案第15号及び議案第16号は人事案件であるため非公開

議事録の承認

- 平成29年第10回（8月定例）教育委員会の議事録について
質問・意見なし
原案どおり可決

教育長等の報告の要旨

1 教育長の報告

- 夏休み、夏休み明けの児童生徒の状況について

9月1日から2学期がスタートした。各学校からは、夏休み中の大きな事故もなく、心配していた夏休み明けの児童生徒の状況についても目立ったものはなかったという報告を受け安心したところである。

- 9月定例市議会について

9月1日から9月定例市議会が開催され、一般質問では次の質問があった。

- ・ 学校トイレの洋式化について
- ・ いじめ問題について
- ・ 千々石ミゲルの墓と思われる遺跡について
- ・ 通学区域について
- ・ 平和学習について
- ・ 国の給付型奨学金について
- ・ 学校へのエアコンの設置について
- ・ 西諫早公民館の駐車場について

- ・歯の健康について
- ・月の港会館について
- ・次期「諫早市教育振興基本計画」の策定状況について

これらの質問の中で、洋式トイレについては新聞でも報道されていたが、「開かれた学校として高齢者や障害者の利用もあることから、洋式トイレは一定必要である。老朽化改修工事時や洋式化率の低い学校への対応、避難場所への指定状況を考慮し、学校施設の全体計画の中で洋式化を進めたい」と答弁したところである。

また、関連質問として、「西諫早公民館、出張所が手狭で駐車場もないことから、西諫早小学校と真崎小学校を統合して、学校跡を利用してはどうか」や、「諫早市公共施設等総合管理計画について、学校施設の個別計画を早急に策定する必要があるのではないか」、「小長井地域の活性化について、離島への留学制度のように、小長井の小学校への留学制度は考えられないか」などの質問があった。

○台風18号について

大型で強い台風18号については、各関連施設に台風対策と通過後の状況報告を指示した。幼稚園、小中学校は休日であったので、登下校についての判断は要らなかった。17日に予定されていた飯盛中学校の体育祭は延期の判断がなされた。結果的には予報より南を通過したため、被害もなかった。

「のんのこまつり」については、16日は予定通り実施されたが、第1部の「のんのこ街踊り」には、出場を辞退した小学校も何校かあった。諫早小学校が“金皿賞”を受賞した。

○社会教育委員会について

9月19日に社会教育委員会が開催された。辞令交付のあと、社会教育委員の役割、諫早市の社会教育の概要説明、市の社会教育の方向性について、事務局から説明した。

学校教育と社会教育とのバランスを意識した教育行政を進めていきたいと考えていると述べ、

- ・「子どもを核とした温もりのある地域づくり」を目指す。
- ・子どもと高齢者とのつながりも意識している。
- ・「子ども会」、「諫早地域子ども教室」、「通学合宿」、これらのプラットフォームとなるべき「学校支援会議」の整備を進めていきたい。

と、説明したところである。

今後、社会教育委員会の役割が大きくなっていくと思われる。教育委員会との合同会議も視野に入れていきたい。

《教育長の報告に対する質問・意見》 なし

2 教育次長の報告

- 平成28年度一般会計歳出決算状況について
- 平成28年度諫早市奨学金貸付基金の運用状況について

《教育次長の報告に対する質問・意見》 なし

《 議 事 》

- 1 報告第9号 臨時代理の報告について（議会の議決を経る議案についての意見の申し出について（「平成28年度諫早市一般会計歳入歳出決算の認定について」中、12款教育費））

教育総務課長、学校教育課長、生涯学習課長、文化振興課長 説明

[委員]

栗林スポーツ事業、浜教育文化事業、八江学芸振興事業は、基金を活用しての事業だと思うが、基金は毎年積み立てられているのか。

[教育総務課長]

八江学芸振興事業に係る基金については、平成28年度に300万円の寄付をいただき、基金への積み立てを行った。

[委員]

薬剤師の報酬とあるが、具体的な薬剤師の業務はどういうものか。

[学校教育課長]

水道水やプール水の検査や教室の照度の検査、二酸化炭素の濃度の検査のほか、最近では薬物乱用防止の講師も行っていただいている。

[委員]

公民館講座が年間1,073回開催され26,700人が受講されているということだが、1回当たりになると20人満たない講座もある。講座が本当に役立っているのか危惧されるがどうか。

[生涯学習課長]

講座によっては、受講者が多く抽選で決めているものもある。受講者が少ないからといって行わないというものでもない。必要な課題はお届けしなければならぬと考えているが、全体的に趣味的な講座やお稽古ごとの講座が多いのは気になっているところである。

[委員]

参加しやすい時間帯の設定など工夫が必要ではないか。

[生涯学習課長]

夜の開催ができていないこともあり、成人対象の講座と言いながらも若い子育て世代に受講いただけていない現状があるので検討したい。

[委員]

子ども体験活動事業の参加者はどのくらいか。

[生涯学習課長]

のべ1, 184名の参加となっている。

[委員]

募集については、学校を通じて呼びかけるのか。

[生涯学習課長]

市報への掲載やPTAの研修会に出向いての周知を行っている。

了承

《文化振興課長の報告》

○千々石ミゲルの発掘調査について

《非公開議事》

- 1 報告第10号 臨時代理の報告について（諫早市社会教育委員の委嘱について）

生涯学習課長説明

削除

了承

- 2 報告第11号 臨時代理の報告について（諫早市公民館運営審議会委員の委嘱について）

生涯学習課長説明

削除

了承

- 3 議案第15号 教職員の処分の内申について
学校教育課長説明
削除
原案どおり可決

- 4 議案第16号 教職員の処分の内申について
学校教育課長説明
削除
原案どおり可決

その他

教育総務課長
定例教育委員会の日程について説明

16時20分閉会